

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	(災害対策) 火災訓練時の夜間を想定した訓練はあまり行われていない。	防火管理者を中心に年間計画を作成し実践的な訓練を行う。	年間計画に沿って、訓練を行い、昼夜を問わず災害時に職員が利用者様を的確に避難誘導できるように、実施訓練する。また地域住民の方々に災害時の協力体制を確認する。 ※訓練を行う事により、職員一人一人の防災への意識を高めていく。	6ヶ月
2	15	家事活動を行えている利用者様が限られており、食事作りを一緒に行えていない。	具体的な家事目標を定め、利用者様の食事の好みを取り入れながら、利用者様・職員共に一緒に食事を作る。	利用者様に予め、希望や好みを聞き、好みを取り入れた献立を、週に1回程度作成し利用者様と共に食事作りを行う。	1ヶ月
3	12	重度化対応に向けた説明(文章等)が明確でない。また、重度の介護に慣れていない。	重度化指針を整備・共有する。	重度化指針を作成し、それを基に職員研修を行う。 また、作成した重度化指針を基に、ご本人ご家族からの情報を受け、意向を確認する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。